

平成29年度

第8回 阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

平成29年度第8回 阿波市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成29年11月29日(水)

開会 午後2時00分

閉会 午後3時00分

2 場 所 阿波市役所 本庁 3階 306会議室

3 出席委員

教 育 長	坂 東 英 司
教育長職務代理者	大戸井 美 生
委 員	重 清 由 充
委 員	森 勝 正
委 員	庄 野 憲 二
委 員	西 淵 利 江

4 会議出席者

教 育 次 長	妹 尾 明
教 育 次 長	湯 藤 義 文
教育総務課長	猪 尾 正
学校教育課長	成 谷 史 代
社会教育課長	坂 東 孝 一
学校給食センター所長	野 崎 順 子
(書記) 教育総務課係長	原 井 亜 紀

5 付議事項

- (1) 前回会議録の承認について
- (2) 教育長の報告について
- (3) 平成29年度教育委員会一般会計補正予算(第5号)について
- (4) 準要保護の認定について
- (5) その他

会議の大意は、次のとおり。

【坂東教育長】 定例会を開会する旨を告げる。

(1) 前回会議録の承認について

【坂東教育長】 送付いただいております会議録について何かございますか。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】 「前回会議録について」を承認する旨を告げる。

(2) 教育長の報告について

【坂東教育長】 11月1日から11月29日までの、主だった教育委員会行事について報告。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】 「教育長の報告について」を了承する旨を告げる。

(3) 平成29年度教育委員会一般会計補正予算（第5号）について

【坂東教育長】 事務局に説明を求める。

【妹尾教育次長】 平成29年度教育委員会一般会計補正予算（第5号）について説明。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】 「平成29年度教育委員会一般会計補正予算（第5号）について」を了承する旨を告げる。

(4) 準要保護の認定について

【坂東教育長】 事務局に説明を求める。

【成谷学校教育課長】 準要保護の認定について説明。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】 「準要保護の認定について」を了承する旨を告げる。

(5) その他

【坂東教育長】委員、事務局に何かあるか尋ねる。

【重清委員】よろしいでしょうか。7日に阿波中学校でありました人権教育研究大会に出席させていただきました。1年生と3年生は各クラスで、2年生は3クラス合同で授業がありました。時間が限られておりますので、授業の様子を少しづつしか見ることができなかつたのですが、各教室では、先生の問いかけに対して、生徒一人ひとりが自分の考えをしっかりと発言できていたことに驚きました。あるクラスでは、家庭の方でもアンケートを取って、考えを事前にお聞きした上での先生のコメントもあり、大変内容の深いものを感じました。「自分たちが家族のことを考え、また家族が自分たちのことを思っこういうことを言ってくれているのだけれども…」というような生徒もいましたし、「昔は親の言いなりだったけれども、今は違います。」というような発言もあって、本人なりの考えを家庭でもしっかりと親と話ができているのだなという感じを受けました。先生方が一人ひとりの生徒の様子を見ながら、また、ふりかえりながら生徒と向き合っている様子を見ますと、きっと阿波中学校にはいじめや差別がないだろうと感じる、大変素晴らしい研究大会であったと思います。

【庄野委員】私は、土成小学校の体育の統一大会に出席させていただきました。私は、6年生の子どもたちが2・3年生の時にいましたので、6年生の子どもたちのことをよく知っていたこともあり、6年生の授業と3年生の授業を見させていただきました。感想といたしましては、子どもたちの運動能力が非常に伸びていました。もともと、6年生はよくまとまっている上に、力を十分持っている子どもがたくさんいる学年だったのですが、体育の授業をしている中にも、学年全体がまとまっていて、しっかり学年経営あるいは学級経営ができているなど感じました。3年生はフットサルをしていたのですが、場の設定が非常によくできていたのと、子どもたちが楽しく活動できていました。このまま子どもたちが伸びていくと、体育の好きな運動の好きな子に育っていくだろうと思いました。6年生はハードル走をしていましたが、場の設定や道具も考えたりして、能力を高めつつ楽しく取り組めるような授業をしていました。それと、最初にプレゼンテーションをしていたのですが、取組がしっかりとわかるように非常によく作られていました。以上です。

【森委員】私は、英語の研究報告会で授業を2コマ見させていただきました。子どもたちが気を散らすことなく、一生懸命取り組めていました。一見無駄かなと思うようなことを、例えば、声を出したり、手をたたいたりすることで、授業に気持ちをつなぎとめておけるような活動を織り交ぜながら、バランスよくできていて、子どもたちが興味を持続しつつ学んでいると思いました。また、学校環境そのものが子どもたちが学校で英語に親しめるように作られていました。最近では、どこの学校とも階段や廊下に単語が貼られていたりしますが、それよりもなお一層力を入れられている感じで、

先生方が熱心に取り組まれていることがよくわかりました。他市町村の先生方も来られていたと思いますが、大変参考になったのではないかと感じました。阿波市では、他市町村に先駆けて英語教育に取り組んでおり、実績も積み重ねつつありますので、この成果を中学校につなげていくことでコミュニケーション能力が育っていけばと思っております。先生方が本当にご苦労されている様子が感じ取られましたが、その中にも子どもたちの成長がみられる場面がありましたので、非常によかったと思えました。

【重清委員】11月17日の県小学校体育科教育研究大会で、庄野委員もおっしゃられていましたが、最初のプレゼンが大変素晴らしかったです。ケーブルテレビでも放送してほしいと思うくらい良い内容で、2年間取り組んでこられた様子がよくわかりました。冊子に目を通しますと、2016年の新体力テストでは、全学年男女別に全96の調査項目のうち18項目で全国平均を上回っていましたが、今年の新体力テストでは43項目で全国平均を上回るという結果でした。この1年で子どもたちがこんなに変わるのかと感じました。教師の力で子どもが変わり、子どもの力で体育学習が大きく変わるということがこの研究大会を見させていただいてよくわかりました。他市町村から来られた先生方も参考になったと思います。授業の中でも、体を動かすものが多かったのですが、自分で表現するということができることによって、英語にもそのような機会があるので、他教科とのかかわりのある素晴らしい授業でありました。4年生は保健の授業でしたので、どんなことをするのだろうかと思わせていただいております。養護の先生も入られて自分たちの体の成長について学習する中で、養護の先生が「みんなが6年生になって、このように成長していってくれることを私は楽しみにしています。」とおっしゃられたことによって、心や体の悩みを相談したい時には養護の先生がいらっしゃるということは子どもたちにとってすごく心強い存在だと感じました。24日の外国語教育強化地域拠点事業実践研究報告会では、とにかく子どもたちがすごくリラックスした雰囲気、どのクラスも挨拶から始まっていたと思いますが、担任と英語講師、もしくはALTとのコミュニケーションがよくとれていて、どのクラスも担任主導で、自信をもって授業が進められていたように思いました。アイコンタクト、ジェスチャー、スマイル、クリアボイス、リアクション、それぞれにおいて普段からこのような授業が行われているのだろうなというふうに感じました。また、最後の5分間だけになってしまったのですが、中学校の授業を見させていただきました。小学校の児童もそうでしたが、中学校の生徒も全員が、この1時間勉強した中で自分が感じたことや頑張ったこと、成長できたこと、疑問点などをふりかえりシートにぎっしりと書いていました。それを見て、一人ひとりの生徒が授業に参加できていて、充実した授業であったということが感じられました。中学校へのつながりとして、英語の単語を書き写すという場面もありましたが、4年生から6年生、中学校へと流れ

が上手くつながっているように見受けられましたので大変良かったです。また、冊子の1ページ目には教育長のお言葉が掲載されていましたが、本当におっしゃられているとおりで、この4年間実践してこられたことを存分に発揮できたよい報告会であったように思いました。

【大戸井委員】まず、阿波中学校での人権教育研究大会についてです。3年生の授業を見させていただいた時ですが、「みんなはこういったことをいろいろ学んできとるよな。ほな、お前たちはどうするんな。」というような問いかけを先生がされていました。答えは一人ひとりあるだろうけど、決まった答えではなく、一人ひとりに問いかけられるような授業風景に非常に感銘を受けました。先生自身も思いがあり、顔を紅潮させ、非常に熱が入っている様子が特に印象に残った授業でした。大変良い授業だったのでないかと思います。次に英語の研究報告会ですが、全国的に英語が教科化されるということで、小学校の先生方の負担が増えるということもあり、ニュースでも取り上げられていましたので非常に心配しておりましたが、伊沢小学校で授業を見させていただくと、「この先生方なら大丈夫だな。」と確信を得るほど素晴らしい授業であったと思います。これなら子どもたちも安心して学べるのではないかとも思いました。また、講演会で文科省の直山先生が英語で質問されたのですが、先生方は英語で即答されました。その受け答えを見た瞬間、「先生方すごいな。」と感動しましたし、ますます大丈夫だなという心強い印象を受けた次第です。しかしながら、直山先生の講演を拝聴していると、文科省としては実際に授業で行われていることよりももっと行って欲しいことがあって、実はあの授業だけで完結するのではなく、その先にはまだこういうことを期待しているというようなことをたくさん述べられていましたので、全小中学校の校長先生方にこの講演を聞いていただきたかったと思いました。今後、このような機会があれば是非積極的に出ていただくことを希望いたします。やはり、管理者の方には実際に授業を見ていただき、講演も聞かれて、現場はこうだけど文科省はこういうふうにしたいという違った面もあることを理解していただきたいと思いました。また、「先生方の不安感や負担感を払拭するのは、新しい情報を早く仕入れることです。」と直山先生がおっしゃられていたことも印象深かったです。これはどんな職種でも同じことが言えると思います。教育だけに限らず、すべてのことに共通するのではないかと思いました。さらに「子どもたちには圧倒的な専門性を持って接して欲しい。」というようなこともおっしゃられていて、そのためには普段から自分自身を磨き鍛えることを期待されているということも非常に印象に残りました。そして、「ああいうふうになるんだよ。」と将来の姿をそれぞれの学年に見せてやるということも大事だということでした。今の授業も素晴らしいのですが、それだけではないということが教育現場にいない私にも非常に印象深かった講演でございました。もちろん、伊沢小学校での授業は全体的に良かったですし、他校から来ていた子ども

たちの授業も非常に素晴らしかったと思います。しかしながら、そこで留まってはいけない。担任の先生方、講師の先生方も日々ブラッシュアップしていただきまして、何年後かのゴールの姿をしっかりと見せてやるということを私も期待したいと思いました。私からは以上でございます。

【西渕委員】 私は、体育研究大会と英語研究報告会に出席させていただきました。どちらの研究発表も皆さんがおっしゃられていたとおり素晴らしかったです。ただ、英語にしても体育にしても大会が終わったから終わりというのではなく、いいところは他の小中学校に取り入れて継続していただきたいというのが全体的な感想です。また、教育委員研修会に参加させていただきましたが、つるぎ町の取組に大変興味があり、昔ながらの地域のかかわりがまだ残っており、近所との連携もよく取れている取組もたくさんありました。阿波市はつるぎ町に比べると規模は大きいですが、取り入れていただきたいと感じる良い取組がたくさんありました。

【坂東教育長】 ありがとうございます。英語の指定を受けて4年が終わりました。4年といいましても、阿波中学校区の取組は実質2年くらいだと思います。当初、授業を学級担任がT1ですることについて、阿波市全体でも非常に抵抗があったのですが、そういった部分もなくなって、していかなければならないという自覚が生まれ、T1として立派に授業をしてくださったと思います。公開授業では、非常に緊張した様子でしたが、初々しいといいますか、彼らの一生懸命さがこちらにも伝わってきてとてもよかったと思っております。英語活動は、いわゆる講義形式の授業とは違い、みんなが同じレベルまで高まっていなかったらコミュニケーションを行えませんよね。そういう意味で、みんなが同じくらいの力を持っているクラスであり、授業だったなと感じました。直山先生のご講演では、すべての教室の授業風景についてご指導いただきました。文科省の教科調査官として長年英語教育に取り組んでおられ、日本全国のような授業を見られてきたと思います。授業を数分見ただけで先生や子どもの取組というのがすぐわかるのでしょうか。細かいところまでメモを取られ、「あの児童がこう言ったでしょ。そこで先生がこう答えたでしょ。」というふうに、みんながよくわかるように一つひとつの授業にご指導いただいてとてもありがたかったです。文科省のいう教科というのは、5・6年生がメインであります。教科となれば正確さが問われるので、直山先生のお話でも厳しいお言葉がありました。阿波市では、英語をコミュニケーションが図れるようなツールとして捉えていて、まずは子どもたちが積極的な人格とか人間にということを目指しているわけですがけれども、教科になると評価しないといけませんので、正確に子どもができているかどうかを見極めなければなりません。それよりもまず先生方がきちっとしたものを持っていないけませんので、考えようによれば厳しいご指導をいただいたと思います。しかし、阿波中学校区の先生方は非常によく頑張ってくださいましたし、これからまたスタートですので、

この取組を今度は市内全域に広め高めていかなければならないと考えております。また、委員の皆様方からいろいろご指導いただければありがたいです。

【森委員】今朝の新聞に「教員の働き方改革、登下校見守り地域委託」という記事が載っているのですが、阿波市の現状として、警察の生活安全課とか交通課が中心になって地域に働きかけているようなところや保護者の方が交通指導を定期的にされているところ、学校によると地域にある組織から見守りをするという申出があったところもあるように聞きますし、学校によって形態が違うように思います。記事には、地域あるいは教育委員会が登下校時の見守りを担って、教職員の負担を軽減するというようなことが書かれていたと思います。今後、このことについて、阿波市としてはどのようにしていくかということになると、教育委員会もある程度考えていかなければならないと考えています。また、地域の有志の方や老人会関係の方がボランティアで長年されているところもありますが、学校もしくはどこかから感謝状を出せないでしょうか。長い間してくださっていることに対して、感謝の意を表するというのも必要だと感じています。しかしながら、かなり高齢化してきていることもあり、なかなか次の世代へ交代していけないという話も聞きますので、警察や地域だけでなく、教育委員会も何かしらのかかわりを検討してはどうかと思います。

【成谷学校教育課長】表彰については機会がございますので、該当する方がいらっしゃれば教育委員会から申請していくこともできます。

【森委員】もし、教育委員会がかかわっていくとなると、共通のジャンパーを支給したり、最低限活動に必要な物品等については予算化して、活動が活性化されれば教員の負担も減るのではないかと考えております。表彰については、何か規定があるのでしょうか。

【坂東教育長】表彰規程はございますので、該当する方がいらっしゃいましたら規定に基づき精査いたしまして、教育委員会から市表彰の該当者として推薦いたします。

【森委員】ただ、長年してきたことを認めて評価してもらえれば、後の人も続いてしやすいのではないかとことをある方がおっしゃっていましたので、その時には、校長からの感謝状でもいいのではないかなというような話はしました。

【坂東教育長】むしろ子どもたちや校長からの感謝状というのがいいかもしれませんね。

【重清委員】阿波市防災フェスタに陸上自衛隊の音楽隊が来ていましたが、先日の音楽祭に来ていた小中学校の子どもたちに声掛けはされたのですか。

【成谷学校教育課長】この度は、市長から中学校に声をかけるよう指示がありましたので中学校へ声をかけました。ただ、この時期は中学校も行事がたくさんありますので、今回は吉野中学校と土成中学校の音楽部の生徒が来ました。

【重清委員】こんな機会はなかなかないと思いますし、小学校で管楽器等している子どもたちにも非常に勉強になる貴重な機会だと思いますので、今後も小学校、中学校へ

のお声がけをよろしく申し上げます。

【大戸井委員】 よろしいですか。先日、テレビを見ていると石井町で面劇というものをしていた方の遺品や資料が展示されているということでした。その時、文化財ボランティアという初めて聞く言葉が出てきました。そこでは、文化財ボランティアの方が展示や解説を行っています。2週間前には、香川県高松市の香南町というところの資料館で地元の文化財の展示がありましたので行ってきました。そこでも地元の方や有志の方がいろいろ企画して展示をされていましたし、石井町でも文化財ボランティアの方がいろいろされています。公がするといろいろ制約があり、なかなかできないということもあろうかと思うのですが、阿波市内でもいろいろな方面で得意分野を持たれている方がいると思います。広く募って、組織として構成しなくても、一人ひとりが活躍できるといろいろな企画もでき、市場や土成の歴史館を活用できるのではないかと思いますので、阿波市でも検討してみてもどうかと思います。また、これは将来的に検討していただければと思うのですが、福祉の中でも地域包括ケアシステムというのがあって、住み慣れた地域で老いていくということをコンセプトに、医療と福祉が連携した事業を行っています。縦割りではなく、横とも連携し、地域として一体感を持ってやっていくという意味での本当の地域包括という考え方であり、メンバーの方には簡便な比較的壁の低い資格を取得していただき、地域のお年寄りの生活支援の一環としてお世話に行くというものです。そこで、阿波市独自で子どもたちの分野にもこの事業を広げていくということを考えてはどうかと思います。よく介護保険課や福祉の方が「多職種協働」と言われるのですが、そういったものの観点から地域を包括したケアシステムや教育システムを将来的にお考えいただけるよう、先ほどのお話にもありました交通立哨の表彰のことも含めてお願いしたいと思います。

【坂東教育長】 本日の議事が全て終了したので、閉会する旨を告げる。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成29年11月29日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員

教育総務課係長